



# 霧が丘

令和3年5月21日  
横浜市立義務教育学校  
霧が丘学園  
校長 関口 和弘

## 豊かな心

中学部副校長 池上 太郎

今年も霧が丘連合自治会の皆さんから花をいただきました。毎朝、子どもたちはその花に迎えられて登校してきます。小学部も中学部も委員会の児童生徒が中心となって花壇に植えました。いただいた花を大切に育て、美しいまちづくりに努めていきたいと思えます。



さて、先日、5月9日に母の日を祝うため、子どもと一緒に花屋に行きました。日頃の感謝の気持ちを伝えるためにカーネーションを選びました。カーネーションの花言葉は色によってさまざまですが、「感謝」や「温かい心」などの伝えたい想いが込められています。この花を母の日に送る習慣は、100年ほど前のアメリカ・ウェストヴァージニア州で、アンナ・ジャービスという女性が亡き母を追悼するため、1908年5月10日にフィラデルフィアの教会で白いカーネーションを配ったのが始まりだそうです。気持ちを伝える1つの手段として素晴らしいものだと思います。

霧が丘学園もICT「Information and Communication Technology」（インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー）を活用した教育活動がいよいよ始まります。1人1台の端末を使い、教職員や児童生徒同士のコミュニケーションを手助けしてくれる手段です。他者とかかわり、情報や伝えたい気持ちをインターネットを介してやりとりしながら学習を進めていきます。そこで大切になるのが「情報モラル」です。インターネットを活用する機会が増える中、子どもたちの安全で安心な「新しい学び」を保証する上でとても重要なポイントとなります。ルールを守り、正しく使える力を身に付けていきます。

人を思いやり、感謝する心をどんなかたちであれ、伝えることはとても大切です。霧が丘学園の学校教育目標は「人とかかわり合いを大切にした教育を推進し、豊かな人間性を持った児童・生徒を育てます。」です。昨年度はコロナの影響を受け、あまり実施できなかった「きりたまタイム」を今年は新しい生活様式に合わせて実施していきます。また、制限のある中、工夫をして校外学習を行ったり、野菜の収穫体験など地域の方々との交流を進めたりしていくことで、子どもたちの豊かな心の成長を育てていきたいと思えます。

### 教育実習のお知らせ

小学部は、5月24日～6月18日まで3名、中学部は、6月7日～25日まで2名の教育実習生が実習を行います。感染防止対策を講じて実施いたしますので、ご了承ください。